



クローバー

山形市立第十小学校 学校だより 令和6年12月11日

学んだことを自分たちらしく表現！～学習発表会から②～



各学年の学習発表会が行われています。11月19日には2年生がこれまで学習してきた世界中の音楽をテーマに、マザーグースのうたの朗読、歌、合奏を披露しました。小さな力もみんなが集まれば大きな力になるというメッセージが伝わる素敵な発表でした。

11月26日には5年生が、第十小学校についての各自の疑問（今と昔の違い、飼育動物の変遷、校内に飾られた絵画の秘密等）について調査研究を重ね、その結果をパワーポイント

を使い、縦割り班の友達の前で発表しました。最後に、校歌について研究したチームが自分たちで作詞した4番（テーマは冬）を加えた校歌を5年生みんなで斉唱し、保護者の方々に披露しました。

12月3日には3年生が、花笠まつりについて調べてきたことを発表しました。実際に花笠まつりに参加したり、家族や商工会議所の方にインタビューしたりして研究を続けてきました。発表当日は、あおぞら学年オリジナル花笠及び衣装も披露するなど、3年生らしさがあふれた発表でした。最後に元気なかけ声とともに花笠踊りを踊る子どもたちの表情が楽しそうで、見ている側まで笑顔になる発表でした。12月19日には4年生の発表が予定されています。4年生の発表は、1月号で紹介します。

ふれあいフェスタ！お兄さんお姉さんと一緒に活動！



11月26日には、ふれあいフェスタが開かれました。縦割りのグループで、一緒にお弁当を食べたり、オリエンテーリング形式でクイズを解いたり、長縄とびに挑戦したりするフェスタです。ふれあい委員会の企画により、1年生から6年生までが力を合わせ、様々な活動にチャレンジしました。特にコロナが流行して以降は、学級や学年で行動することが多かったのですが、やっとこのような縦割り活動も、伸び伸びと行うことができるようになりました。

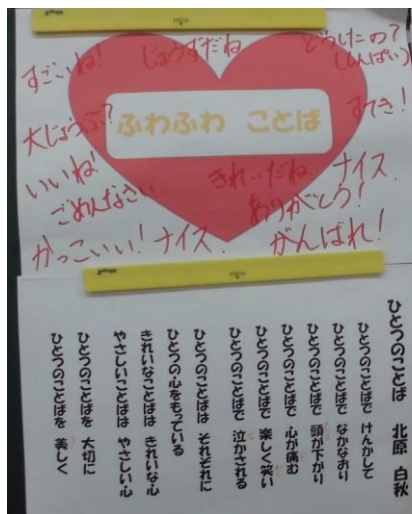
交流を通して、人を思いやる優しい心や、リーダーとしての自覚、創意工夫して楽しもうとする心などを育てていきたいと考えています。



ひとつのことばを大切に！美しく！

地域の皆様には、いつも第十小学校を支えていただき、本当に感謝しております。先日子どもたちは、日頃の感謝の気持ちを伝えようと手紙を書き、交通指導員さん、読み聞かせボランティアの方々、吹奏楽の指導者の方等にお届けしました。すると地域の方から「このことばに元気をもらえる。とても嬉しい」と喜んでいただきました。喜んでいただくと子どもたちも嬉しい気持ちになります。このような体験が、子どもたちの豊かな心を育むことにつながると考えております。しかし、ことばは人を嬉しい気持ちにさせるとともに、時として悲しい気持ちにさせてしまうこともあります。

ことばのつかい方については、日頃の生活の中や道徳や学活の授業の中でじっくりと考える機会を設けてはありますが、各ご家庭でも是非話題にいただき、学校と家庭でともに子どもたちの健やかな成長を見守っていただけたらと考えております。



受賞おめでとう！

☆山形市読書感想文コンクール
最優秀 5年 YTさん
入選 2年 RTさん
入選 4年 FKさん

☆YBC 読書感想文コンクール
特選 1年 KTさん

☆山形市
小学校児童理科学研究発表会
優秀賞 3年 KSさん
入賞 5年 AWさん

